



ミュゼふくおかカメラ館  
冬の企画写真展

—とやまの写真家シリーズ—

# 安念余志子 写真展 「うつろふ」 「古寺愛歌 国宝勝興寺」

<同時開催>

第12回フォトサークルan写真展



2023/11/3(金・祝)~12/24(日) 9:00~17:00(入館は16:30まで)  
ミュゼふくおかカメラ館 <<月曜休館/祝日の場合は翌平日>> 45日間

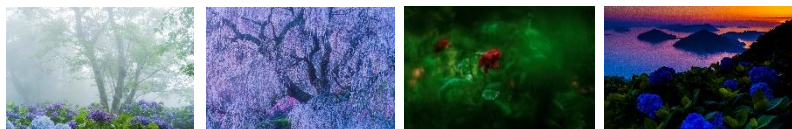
<入館料>一般500円、高校・大学生300円、中学生以下無料

※土・日・祝日は高校生無料

※65歳以上は400円(免許証などをご提示ください)

※祖父母と孫が一緒なら入館料無料(祖父母は高岡市、富山市、砺波市、小矢部市、南砺市、射水市、氷見市、滑川市、舟橋村、上市町、立山町、魚津市、黒部市、入善町にお住まいの方)

※上記の割引は併用できません。



主 催/ミュゼふくおかカメラ館(公益財団法人高岡市民文化振興事業団)

共 催/高岡市、高岡市教育委員会、北日本新聞社

協 力/株式会社フジカラー北陸



安念余志子写真集『うつろふ』  
64ページ、ソフトカバー/発行:風景写真出版  
定価:2,800円(税込)



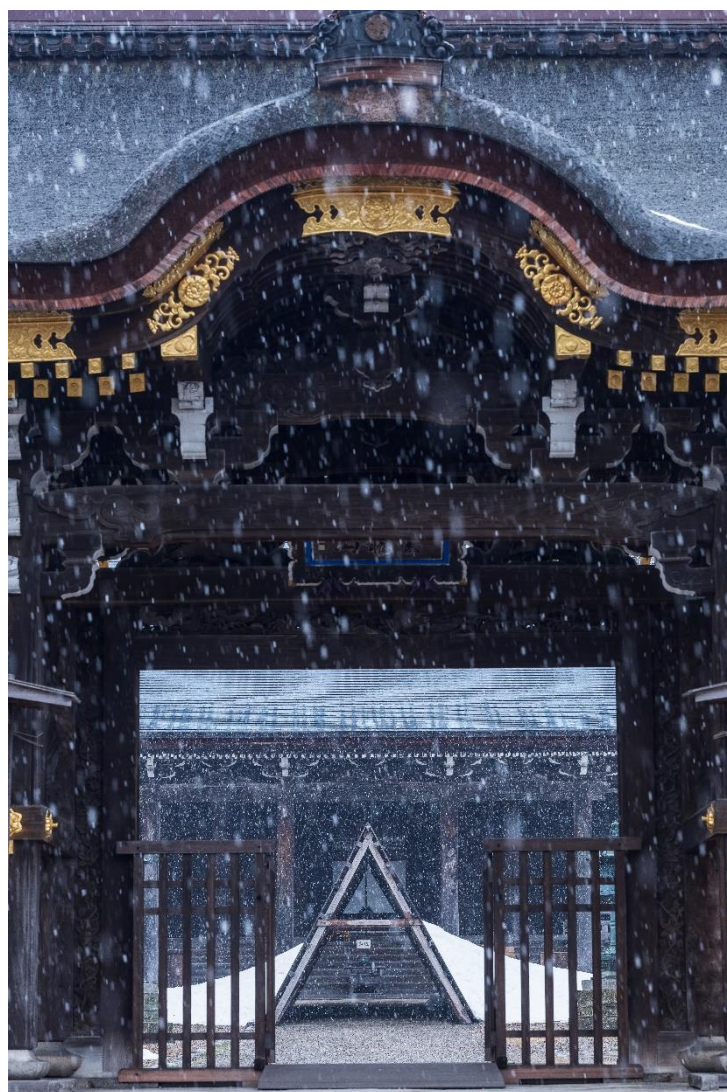
# 季節のうつろいと、圧巻の国宝・勝興寺シリーズを一

季節のうつろい、心のうつろい。二度と同じ光景には出会わない、二度と同じ写真は撮ることができない。そんな一瞬を「カメラ」という絵筆を使って表現する、いわば心象風景とも言える安念余志子の世界を「うつろふ」と題し、この度一堂に展示します。また勝興寺国宝指定を祝い、渾身の撮りおろし最新シリーズ約30点も発表します。荘厳かつ圧倒的な存在感と美しさに魅了する国宝・勝興寺をどうぞお楽しみください。

## ○安念余志子プロフィール



富山県南砺市生まれ、在住。東京写真大学短期大学部(現東京工芸大学)卒業、故竹内敏信氏に師事をうける。第52回(2005年度)JPC全国展にて内閣総理大臣賞、第15回(2008年度)前田真三賞を受賞。写真集に『春はめぐりて となみ野古寺愛歌』『光のどけき』『うたかた』(風景写真出版)がある。(公社)日本写真家協会会員、(公社)日本写真協会会員、(一社)日本写真文化協会会員。富山県砺波市にて(有)スタジオ天正堂スタジオan経営。



<関連催事>

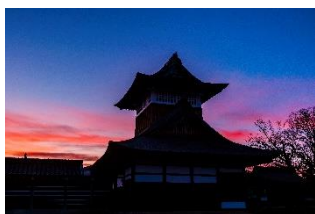
○安念余志子オープニングギャラリートーク／11月3日(金・祝)14:00～

事前申込不要です／参加無料(ただし入館料が必要です)

○安念余志子セミナー「素敵なタイトルのつけ方」／12月3日(日)14:00～

事前申込が必要です／先着20名様／11月3日から受付開始／参加料1,000円(入館料含まず)

※年間パスポートをお持ちの方は参加料500円



【開催中】コレクション展 I「WAR and CAMERA 200」戦中戦後のカメラたち ～令和5年12月24日(日)

【次回展】全日本写真連盟共催事業「国際サロン展」令和6年1月4日(木)～2月11日(日)

【お問合先】ミュゼふくおかカメラ館 〒939-0117 富山県高岡市福岡町福岡新 559

TEL:0766-64-0550/FAX:0766-64-0551

info@camerakan.com <https://www.camerakan.com>

